



11月の行事予定

- 1日(日) (吉井中運動会)
- 2日(月) 運動会総練習
- 3日(火) 祝 文化の日
- 4日(水) 全校集会、委員会活動
- 5日(木) 運動会全体練習
- 6日(金) 運動会会場設営
- 8日(日) 令和2年度運動会
- 9日(月) 運動会代休・運動会予備日
- 10日(火)～17日(火) 個人面談(児童)
- 11日(水) 避難訓練
- 17日(火) 知能検査(2年)
- 20日(金) 全校朝会(清水先生産休へ)
- 23日(月) 祝 勤労感謝の日
- 24日(火) 全校朝会(新しい先生の紹介)
- 25日(水) 委員会活動S、クラブ活動

運動会スローガン

～一人一人が協力し、

コロナにも勝つ運動会にしよう！～

来週末の運動会へ向けて、あと1週間となりました。子どもたちは毎日練習を頑張っています。

それぞれの種目内容が決まってプログラムが出来上がり、昨日配付しました。

高学年の子どもたちは係も決まって、働く気満々です。

29日夜には保護者の皆様方にも集まってもらって、PTA専門部で万全のサポート体制です。

来週月曜日は総練習！(多めの水分の準備をお願いします。本番に向けて着々と準備が整っています。

あとはしっかり体調を整えることですね！



1・2年生の昔遊び～民生委員の皆様、ありがとうございました！～

10月28日(火)、1・2年生の生活科学習「むかしあそび」に、13名もの吉井地区の民生委員の皆様方に本校にお越しいただき、子どもたちは遊びを通して交流を楽しみました。

お手玉、だるまおとし、はねつき、竹とんぼ、佐世保独楽、竹馬など、昔ながらの遊びです。ある方の話によると、息子さん(現在は成人されています)が、小学校の時の昔遊び体験のことを覚えていらっしやったそうです。大人になってからも忘れられないほどの大切な思い出になったのですね。

今回の遊びを通じた交流。子どもたちは地域の方々の温かさを肌で感じることができました。そして、この子たちも、大人になってきつと覚えていてくれることなのでしょう。本当に感謝でいっぱいです。



校内テレビ放送！～新しいICT支援員の方による新しい試み～

前任の川久保さんに代わり、先日より近藤信子さんが応援に来てくださり、29日より正式に今村稔希さんがICT支援員として着任されました。

早速ICT(Information Communication Technology)の技術を使ってスカイプのシステムを整えてもらい、給食時間にテレビ放送で職員室と教室を中継して近藤先生、今村先生の紹介をしました。今年度末には一人1台タブレットが配給されます。ICTを活用した様々な活動を広げていきます。



3年生が総合的な学習で地域の遺跡について学んでいます



29日(木)、学校のすぐ近くの遺跡に足を運びました。佐々川支流の福井川にかかる「板樋橋(いたびばし)」と、「直谷城主墓石塔群」です。

直谷城主の墓石塔群は、学校の裏山である直谷城ゆかりのものであり、古い歴史を感じる貴重な遺跡でもあります。

板樋橋は、佐々川・その支流福井川にかかるアーチ橋群の一つで、昭和6年に架橋されました。周辺にはたくさんのアーチ系の石橋が見られます。

子どもたちは遺跡の見学をしながら、自分たちの校区にある文化財の素晴らしさに気づき、地域を、母校を愛そうという心情を高めています。

吉井歴史探訪①

本校の校区にある数々の歴史・文化遺産について、少しずつ紹介していきたいと思います。第1回は、3年生の子どもたちが見学した「直谷城主墓石塔群」です。

【直谷城主墓石群（佐世保市文化財指定）】



学校の真向かい福井農協前バス停裏付近に宝ぎよく印塔、五輪塔等が残されています。それらのうちの中心的な3基の石塔は、明らかに直谷城を居城としていた志佐氏一族の人物を示す法名が刻まれています。

名前にあるのが11代志佐純次(すみつぐ)、14代純意(すみもと)、15代純高(すみたか)で、13代純量(すみはる)の石塔と伝えられているものもあります。

これらの石塔群は、埋葬された人物も建立された年代もはっきりしているうえに、一部は建立当初の場所に残されていること、さらに1500年代から江戸初期にかけての石塔の様式を知る上でも、とても貴重な存在です。

(参考;墓石塔群の立て看板)

直谷城の城主については、また次の機会にお知らせするとしましょう。

こんなところに?と思う場所ですが、辺りは静かで静謐な空気が流れています。ぜひ一度、訪ねてみてください。

本校校区は重要な遺跡や文化財に恵まれています。地域の歴史を知って、子どもたちだけでなく私たちも、地域を愛する気持ちを高めていきたいと思っています。